

平成30年度防衛基盤整備協会賞応募要領

1 協会賞の目的

防衛基盤整備協会賞（以下「協会賞」という。）は、防衛装備品等に関連し、民間で自主的に行われた研究開発あるいは生産技術等の向上について、特に優れた業績を挙げた技術・研究者の個人又はグループに対し、その努力を賞揚するとともに、この種の研究活動を一層奨励することを目的として、贈呈するものです。

2 対象となる業績の分野

- (1) 現に防衛装備品等として採用され、運用上優れているか、もしくは、優れた性能等の結果が出ているもの（〇〇装備品における△△技術、装備品の一部であって、重要な構成部分並びに関連するソフトウェアを含む。）。
- (2) 防衛装備品等の保守、整備並びに運用等に関する効率化、省力化を実現したもの。
- (3) 防衛装備品等になることを目指して開発、改善、改良等されたものであり、参考品購入として納入後、部隊での試験などで使用目的に適合するとの評価が得られたもの又は目的とする成果が得られたものであって防衛装備品等として採用されているもの。
- (4) 防衛装備品等の生産技術及び品質の向上並びに価格低減又は工期短縮を実現したもの。
- (5) ただし、国、地方公共団体、その他これらに準ずる機関から直接委託を受け又は補助を受けて実施したものは除く。

3 贈呈の内容

受賞者（個人又はグループ）に決定された方には、協会賞として次のものを贈呈します。

なお、グループの場合は、対象者を原則として3名以内とします。

- (1) 表彰状
- (2) 副賞（賞金）

4 応募申込書

- (1) 応募申込書は、別紙様式によります。
- (2) 応募申込書は、1件につき5部（正1部、コピー4部で可）とし、記載要領に従い書類の添付をお願いします。
なお、添付書類は返却しません。
- (3) 応募申込書は、一般社団法人日本防衛装備工業会、一般社団法人日本造船工業会並びに一般社団法人日本航空宇宙工業会を通じ、または直接当協会に送付してください。

5 応募期間

平成30年4月2日（月）～平成30年6月1日（金）

6 応募申込書送付先

〒106-0003 東京都新宿区四谷本塩町15番9号 ラボ東京ビル7階
公益財団法人 防衛基盤整備協会 防衛基盤研究センター 業務部企画課
電話 (03) 3358-8754

7 審査

- (1) 当協会が審査委員として委嘱する部外有識者により組織する「協会賞審査会」において審査選考を行います。
- (2) 審査の途上、直接応募者に記載事項の照会をする場合があります。
- (3) 受賞者の決定は、関係工業会等を通じて応募されたものは当該工業会等を経て、また直接応募されたものは当協会から直接、いずれも応募者の所属団体（企業）に、平成30年10月初旬に通知する予定です。
- (4) 協会賞の贈呈式は、平成30年11月22日（木）の予定です。

8 当協会HPへの掲示

受賞が決定した業績については、その業績に係る研究開発等の成果等について概要を作成していただき、当協会のHPに掲載させていただきます。

この場合、概要原稿の著作権は、当協会に帰属するものとします。

「防衛基盤整備協会賞応募申込書」記載要領

応募申込書の「業績及び応募理由の概要」の欄には、業績の概要を簡潔に記載し、以下の項目のうち（１）、（２）及び（３）については必ず記述してください。

また、必要に応じて別紙(様式適宜)を使用し、以下の項目に従って業績の詳細を記述してください。その場合、各事項について業績全般の内容が明らかになるように詳述し、できる限り写真その他の参考資料を添付してください。

なお、業績の詳細及び参考資料の記述に当たっては、「**秘密**」に該当又は抵触しないよう注意してください。

- （１） 自主的な技術（装備品等に適用した企業固有の技術でソフトウェアを含む。）の概要
- （２） 自主的な技術の開発履歴と装備品等への適用の時期
- （３） それを適用した成果
- （４） 研究開発あるいは生産技術等の向上の独自性
- （５） 研究開発あるいは生産技術等の向上の手法等
- （６） 研究開発あるいは生産技術等の向上の成果により期待できる性能等の向上の程度
- （７） 生産技術等の具体的な向上の程度又は効率的な調達に寄与する内容
- （８） その他特記したいこと。

○ 協会賞についての問合せ先

公益財団法人 防衛基盤整備協会 防衛基盤研究センター 業務部企画課

電 話：（０３）３３５８－８７５４

メール：koueki@bsk-z.or.jp

○ 個人情報保護

応募申し込みの際に入手した個人情報は、防衛基盤整備協会賞に関する目的以外には使用致しません。